

# つるのおんがえし



24号 平成21年11月発行

発行：感動・創庫  
藤沢市長後1135-11-101  
TEL:0466-46-3327  
FAX:0466-65-3347  
mail:info@kando-soko.com  
http://kando-soko.com  
集客チラシ.com  
発行編集責任者：芦川永光



う〜ん  
おいしい〜



こんにちは。来年5月までに5つのマラソン大会に出場予定の市民ランナー、芦川永光でございます。ランナーとして夕方は走りまくり、日中は広告屋さんとしてもハイペースで走っております。このまま箱根駅伝シーズンまで、突っ走りま〜す！！！！

ところで、大阪の師匠が言って



甘いものと  
コーヒーは  
やっぱり最高です！



たんですが、秋ってホルモンの分泌量が減るんですって。ちなみに師匠は医者でもなんでもありません。コンサルタントの人です。ホルモン分泌って…何の会話をしているんでしょうか(笑)。  
えーさてさて、夏は人間が行動的になるホルモンが多量に分泌されるのですが、秋になると、そのホルモンの分泌が抑制されるらしいのです。落ち葉を見て、「はあく」と

思わずため息が出たり、秋になると物思いにふけるようになったり、はそんな訳のようです。

そんな秋(11月)に生まれた私は、この時季になってもテンションが下がりません。むしろ残り2か月の今年をどうやって過ごそうか、焦りつつも燃えています。血圧も上昇気味!?です。皆さんのホルモン分泌の状態はいかがですか？(変な質問?)今年も2ヶ月足らず活動的に頑張っていきましょうね。

2010年代はどんな時代になるんでしょう…早くも楽しみですねえ(テンション↑)



寝不足で肩こり。実験台としては、最適です！(笑)

毎月一回、夜の東京で…  
ここは東京のオフィス街、千代田区神田です。私がここにやってくるのは月に一回、夜8時ころ。サラーマンが仕事を終え、立ち飲み酒場でワイワイうさ晴らしをするような時間帯に、電車に乗ってやってきます。ネオンが「こっちだよ」とピカ☆ピカ☆誘っていて、美味しそうなおいにも決して振り返ることなく、週末のお酒で陽気になった方々をかき分け、行くべき場所へ向かうのです。



# 広告や販促のお話をしています！

今日は月一回のお楽しみ、都内近郊の薬店さんが集まる勉強会「足芯道」です。この会を主宰している、中山さんというパワフル＆宇宙人？&年齢不詳!?な方からお誘い頂き、今年の夏から特別講師として、広告や販促についての話をさせて頂いています。

そもそも中山さんは業界では広く知られた存在で、全国各地で講演をされるような方。販促に関しても私の出る幕は無いと思っ



この人がウツワの中山さん

たのですが、初めてお会いして、ピョンと来ました。中山さんのお話はスゴすぎるんです。その上、情熱的&感覚的であって、決して方法論ではないので「理解に個人差があつて、分かりづらいのでは…」と思つたんです。

それはピンポン！的中してました。「お店の運営についていろいろ伝授しても、なかなか咀嚼(そしゃく)出来ないみたいなんだよなあ」という中山さんのお悩みと私の意見が一致し、「でしたら、私が通訳替わりになって、簡単に話をしましょうか?」とご提案をしたことからスタートしたんです。

会はずか2時間。そのうちの前半1時間が私の貴重な持ち時間なんです。とにかくまずは分かりやすく、そして楽しみながら売力を伸ばす考え方を、お伝えする努力をしています。ここまで約半年。最初の頃は、重鎮の前に必死になつて話していたので、正直ガツチガチだったんですが、今ではすっかりなじみまして…、時折こうして自ら「実験台!」を買って出るま



インフル対策に、免疫を高めるツボを押してもらってます

でなりました。参加される皆さんの反応も「???」が多かつた最初の頃から、少しずつ「ナルホド!」が増えてきて嬉しいですね。

**脱ぐのが好き、  
じゃないんですよお。  
これも勉強です!**

後半はお薬などに頼らず、患者さんの自然治癒力を引き出す「ヒミツの特技」を学びます。講師の宮武さんも全国各地でヒッパリダコの「小さな粒の伝道師」です。あまりの忙しさで睡眠不足であろう彼から、ちゃっかり私は手技を受けて、図々しく睡眠不足を解消させ、すっきりさせてもらっています(笑)。



マラソン効果でしまったカラダを見せびらかし♪

さて、「小さな粒」って?...怪しい...気になりますよね。それはゲルマニウムです。私は詳しいことは分かりませんが、ただ私が身体で体感した、効果をそのまま述べると、「マジスゴイ!効くぅ!」です。

私は広告コンサルなので、これを商売に役立てるのは難しいですが、健康や美容に携わる人であれば、ゼツタイ応用出来るなあ...と思つたりする訳です。

世の中って、まだまだ不思議なこと、知らないことだらけで、こういうモノに出会えると楽しくってしようがありませんね。参加している皆さんの顔もホント活き活き、楽しそうです。数年後のうちに全国規模になる日を目指に、これからも足芯道マインドを「全力通訳!」です。

# ノムさん勇退に 心からの感謝をこめて。



日本シリーズが盛り上がって  
いるプロ野球。巨人ファンの私に  
は、巨人が順当に勝ち上がって満  
足ではありませんが、対戦相手が  
楽天になってほしいという希望  
が、残念ながらもありませんでし  
た。野村監督、今年で契約満了な  
んですよね：ホント残念です。

野村監督と言えば、弱小球団を  
強く蘇らせることで知られてい  
ます。「ID野球」「野村再生工場」  
といった言葉は、勝つための戦略  
から人材育成・再教育などの組織  
づくりまで、すべてが超一流であ  
ることからです。  
小さい会社・お店が考える、大

## 巨人を敵視！ブランドを確立

『球界全体を活性化させるには球  
界の盟主たる巨人のライバルが  
必要だ。ヤクルトのフロントと協  
議し、「営業」的な側面を持つ「巨  
人叩き」を始めた』と語ったのは、  
ヤクルトの監督時代のこと。  
多少の誤解はありつつも、あえて  
憎まれ役になることでファン心  
理を揺さぶり、ニューズなども

頻繁に扱われることを狙ったん  
です。実は大の目立ちたがりだっ  
たという野村監督。強だけじゃ  
なく、人気もある球団にしたいと  
いう気持ちの現れだったんで  
しょう。楽天でも選手以上に目  
立っていたのは、歴史の浅い球団  
の知名度を上げるために、自ら宣  
伝マンになっていったんですね。

## 非力、凡人、 変えたのは…

現役時代のお話です。1954  
年、南海に契約金ゼロのテスト生  
として入団。ちなみにこのテス  
ト、本当は落選だったのに合格者  
の一人が入団を辞退したこと、  
監督の単純な一言で辛うじて合  
格。そして1年目のシーズンオフ  
に戦力外通告を受けるが、レギュ

ラー選手が交通事故、2番手がト  
リード、3番手が怪我をしたこと  
で人手不足となり残留…とまあ、  
とにかく入団当初は二流選手  
だったわけですね。  
実際に身体は小柄で非力。現在  
のイチロー、松井のような運動能  
力は全くない野村選手を、歴史に  
残る大打者に変えたのは、その後  
に出会った「バッティングの科  
学」という一冊の本です。「ピッ  
チャーは投げる際、すでに球種を  
決めており、球種によって体の動

きに微妙な変化が出る」という記  
述を見つけたことを機に、ピッ  
チャーのクセを研究するようにな  
ります。その結果、ボールを投  
げた瞬間に球種・コースを見破る  
技術を、徹底的な観察と各投手と  
の駆け引きの中で習得したので  
す。彼がこの本に出会わず、ト  
レーニングで自分の弱点を克服  
しようとしていたら…歴史に埋  
もれていたに違いありません。情  
報・データのチカラ、感じずには  
いられません。

## 夜な夜な繁華街でも…

キャッチャーとして守備につい  
た時には、相手打者にささやくこ  
とで集中力を奪うこともありまし  
た。この「ささやく戦術」を使うよ  
うになった1950年代当時、ラ  
イバル選手の私生活に関する情報

収集のため、東京であれば銀座、大  
阪であれば北新地といった繁華街  
の高級クラブに頻繁に出向き、そ  
の店のホステスから常連客として  
姿を見せる選手の情報を仕入れる  
のが常だったとか。フツの野球

人からすれば、すこく面倒で、な  
おかつ「ずるい」「セコイ」と敬遠す  
ることに、真剣に取り組んで、実際  
に結果を出していたんですね。  
さて、いくつかエピソードをご  
紹介しましたが、ココで私を感じ  
たのは、「顧客志向を知ることの重  
要性」情報収集・分析が生み出す  
チカラです。監督時代に球団が注  
目されるよう仕向けた、看板監督  
II 宣伝マンとしての「自分の魅せ  
方II 世間からの見られ方」。そし  
て、現役時代に結果を出し、監督と  
してチームを多くの勝利に導い  
た、情報をあなどらない(面倒くさ  
がらない)細やかさです。

野村選手を盛り上げるには何が必要  
か。そこで野球ファンの志向をと  
らえ、あえて巨人の敵役となつた  
わけです。これに巨人ファンは怒  
り、アンチ巨人は拍手喝采、一緒に  
盛り上がるきっかけになった訳で  
す。  
実はこの「巨人叩き」発言で、当時  
の長嶋監督がこれを本気にして、  
一時は険悪なムードになってし  
まったそうです。その後、長嶋監督  
を居酒屋に呼び出し、「あれはプロ  
野球界を盛り上げるためだから  
ね」となだめたのだとか。

ヤクルトの監督として、球団を、  
野球界を盛り上げるには何が必要  
か。そこで野球ファンの志向をと

さて、ここまで途中ですが、書くス  
ペースが限られてきました。  
次回、「2010年代はID商売の  
時代！？」と題して、顧客志向から  
考えるポジショニング、ポーターレ  
ス化時代の商売について、続きを詳  
しくお話ししたいと思います。



# 人間 三人の 友をもて

Words by 野村 史也

彼の著書『野村ノート』に書かれた言葉です。3人とは、「原理原則を教えてくれる人」「師と仰ぐ人」「直言してくれる人」。本の中にも書かれていますが、ポイントは「直言してくれる人」です。正直に指摘してくれる人の存在って貴重ですよ。そうした人の発言を受け入れるかどうかで、人生変わったよなあ、とちょっと昔を振り返った私です。直言してくれる人、あなたの周りには何人いますか？

## 編集後記



こんにちは涼子です。先日、お客様より『つるのおんがえし』に出たい！と言われ、初登場です！私自身、『つるのおんがえし』と言うと、芦川くんのニュースレターというイメージがとてモ強かったのですが、ちょっと意外でした。でも、そんな声がとても嬉しいので、今後は少しずつ登場していこうと思います！

先日、良く当たる！というウワザの占い師さんの所へ、友達と行ってきました。車でしか行かない御殿場の山奥にあるのに、予約がとりづらいんです。半信半疑だった私ですが、的確に私のことを言われるので、びっくり！

そして、やっぱり気になるのは、仕事のこと。感動・創庫として、一年半。今後の事業は、どうなっていくのか？やっぱり聞きたい！言われたことは…「急がずじっくり進めること。そうすれば、来年から少しずつよくなりますよ。」おっ！！ほんと〜！！？😊

今は、どこまで続くかわからない長〜いトンネルを進んでいる感覚なんですけど、これも来年には抜けるって思うと、ちょっと嬉しいですよ！良いことは、信じちゃいませよ！

『20歳の顔は自然の贈り物。50歳の顔はあなたの功績。』



ココ・シャネルが言った言葉です。私が50歳になるまでに20年ありますが、その時、輝いていたいと思います。今、たくさん悩み、考え、不在になることもあります。これもプラスになることかもしれませんが、素敵な50歳を目指して！ともあれ、来年からはもう少しよくなるみたいなので、それを励みに頑張ろう！って思います。✌️

